

# インフルエンザ・新型コロナの同時流行に備えよう!

## ■ 感染症対策の徹底

問 保健予防課(0798・26・3675)

### || ワクチン接種

感染後に発病する可能性を低減させる効果があるほか、発症しても重症化の防止に有効です

- ☑ 新型コロナワクチンはインフルエンザ予防接種と同日接種可  
※ほかの予防接種を受ける場合は、前後2週間の間隔が必要

### || 外出後の手洗い



### || 適度な湿度(50%~60%)を保つ

## ■ 同時流行に備えた準備

食料品・衛生用品の備蓄、解熱鎮痛剤・新型コロナ検査キットの購入

新型コロナとインフルエンザの同時流行により、医療機関が逼迫して速やかに受診できない場合に備え、自宅療養に必要な食料品や解熱鎮痛剤、新型コロナの感染確認に必要な検査キットをあらかじめ準備しておきましょう。

### || 十分な休養と栄養バランスのとれた食事を心掛ける

### || こまめな換気

### || 人混みや繁華街への外出を避ける

### || 咳エチケットなど、飛沫感染対策も忘れずに

インフルエンザの流行状況等は市HPで確認できます



(HP) 48669690



重症化リスクのある人(65歳以上、妊婦など)が新型コロナのり患の可能性がある場合は、医療機関を受診してください。検査キットで陽性が判明した場合には市のホームページで確認を



保健所からのお知らせはコチラ



## 12月から宿泊型・通所型を拡充!

# 産後ケア事業

市は、産後の心身の不調や育児不安があり、育児支援を必要としている母親と赤ちゃんを対象に助産師等の専門家がサポートする「産後ケア事業」の対象を拡大します。宿泊型・通所型を加え、母親の心身のケアや育児支援を行います。

**対象** 市に住民票がある産後1年未満の母親と赤ちゃんで、産後の心身の不調や育児不安がある人

対象を産後1年までに拡大

**内容** 母親の健康管理や産後の生活へのアドバイス▶授乳(乳房マッサージを含む)や沐(もく)浴等の支援▶赤ちゃんの発育・発達チェック▶育児相談や子育て情報の提供▶母親の休息のサポート

種別	利用時間	利用料(※)	利用日数
宿泊型(3食付)	1泊2日(24時間)	6000円	通算7日まで ※宿泊は1泊2日で1日扱い
通所型(昼食付)	4時間程度(昼食時間含む)	3000円	
訪問型	2時間程度(日中)	2000円	原則4回まで

宿泊型・通所型は医療機関や助産所で実施  
(※)市民税非課税世帯・生活保護世帯は減免あり

問 地域保健課(0798・35・3310) (HP) 43073826

## 特殊詐欺対策に!

無償

# 通話録音装置を貸出

近年、高齢者を狙った振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺、悪質商法の被害が増加しています。これらの被害から市民の財産を守るため、通話録音装置を無償で貸し出します。この装置は電話機につなぐことで、警告メッセージが流れ、通話を自動で録音することができます。

**対象** 以下のいずれかに該当する世帯  
▷高齢者(65歳以上)のみの世帯▷日中に高齢者のみとなる世帯  
※過去に当該装置の貸与を受けた世帯は対象外

**貸出台数** 40台(予定数に達し次第終了)。貸出期間は1年

**申込** 所定の申請書を消費生活センター(アクタ西宮西館3階)へ  
※申請書は消費生活センター、市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・市民サービスセンター、アクタ西宮ステーションで配布。市のホームページからも入手可

⚠ 黒電話やビジネスフォンには設置不可。緊急通報システムとの併用不可 ※市では機器の設置は行いません

問 消費生活センター(0798・69・3157) (HP) 25229198

## 住民票の写しや課税証明書などの証明書等交付手数料

# "キャッシュレス決済"が利用できます

市役所本庁舎で

### ■ クレジットカード

VISA、Mastercard、銀聯(れん)



### ■ 電子マネー

iD



### ■ バーコード決済

d払い、PayPay、auPAY、メルペイ、ゆうちょ Pay、Alipay、WeChat Pay



使用可能な証明書等	担当課・利用可能場所	市HP
住民票の写し、戸籍謄本・抄本、印鑑登録証明書など	市民課(市役所本庁舎1階) 0798・35・3112	17625604
課税証明書、評価証明書、自動車臨時運行許可(仮ナンバー)など	税務管理課(市役所本庁舎2階) 0798・35・3251	88703358

※キャッシュレス決済による手数料はありません。使用可能な証明書など詳しくは市のホームページで確認を

西宮市民にとって、誇るべき象徴のひとつが甲山です。おわんを伏せたような特徴的な形状で、六甲の山からも離れぼつんとたたずんでおり、とても存在感のある山です。市民に愛されてきた甲山は、昭和33年に山頂までのロープウエーを設置する計画があり、市は予算を準備するまでに至りましたが、市民の反対運動が盛り上がり、計画は実現されませんでした。西宮の自然を市民が守る歴史は、海岸開発を巡る歴史とも相通するものがあり、今の西宮市が市民によって守られてきたことを甲山の姿からも感じるものです。

ロープウエーがなくとも、紅葉の季節は色づいた木々を間近に見ながら山道を登り、甲山から市街地を望むと爽快な気分になります。むしろ、文明の利器がないからこそ、この景色には価値があるのだと思います。さて、市民のご意見として、景色をもっとよく見えるよう「山頂の木を伐採しては、山頂にも展望台を設置すべき」という声をお聞きます。「いや、今のままが一番よい」という声もあります。皆さんはどう思われますか。多様な思いを受け止めながら、西宮市の発展を見守ってきた甲山。これからも市民と共に未来へ受け継いでいきたいと思

11月下旬の甲山



時超えて町を見守る

紅葉山

西宮市長 石井登志郎

石井市長の

てくてく句

今月の一句!

